

地区防災計画の作成

行政主導の防災対策には限界がある

防災の日常化へ向けたシフトチェンジの必要性

地域住民が自らの命と自らの地域を守り、
自ら作成する地域特性を反映した

我がこととして感じられる**手作りの防災計画**

＜地区防災計画作成に向けた地区説明会を開催＞



地区アンケート集計結果(H27年7月末現在)

	作成を開始する	詳細に検討したい	作成しない	未回答
全61集落	39集落	13集落	3集落	6集落
うち浸水域40集落	30集落	5集落	2集落	3集落

【地区防災計画の作成状況】

○芝地区(事例)

初回の開催として、地区防災計画の概要説明や地区内の避難経路における課題抽出等を実施。



【地区防災計画の作成状況】

○万行地区(事例)

車避難について検討が進められており、
実際に車を使った訓練も実施されました。



我がこととして感じる手づくりの防災計画
地区防災計画シンポジウム

日時：2016年11月5日(土)13:00~17:40

場所：黒潮町総合センター

高知県幡多郡黒潮町佐賀1092-1

主催：黒潮町自主防災会

共催：内閣府・黒潮町

黒潮町教育委員会・黒潮町消防団

後援：高知県

【プログラム】

13:00 開会

13:20 「町地区」自主防災会の報告

「坂折地区」自主防災会の報告

14:10 上川口小学校の実践報告

被災地の地区防災計画（大槌町安渡地区）

15:10 「鞆地区」自主防災会の報告

「熊野浦地区」自主防災会の報告

16:00 パネルディスカッション

「世界津波の日と地域の実践をつなぐ」

17:30 閉会行事

17:40 閉会

平成28年度 地震・津波防災訓練
夜間津波避難訓練

主催：内閣府・黒潮町

共催：黒潮町自主防災会・黒潮町消防団

後援：高知県

【プログラム】

19:00 シェイクアウト訓練

夜間津波避難訓練・避難所開設訓練

20:00 終了

平成28年度 地震・津波防災訓練

第2回地区防災計画シンポジウム&夜間津波避難訓練



地域が災害に強くなければ、
地域が防災に取り組まなければ、
自らの命も、家族の命も、地域も、
守れないということを知らされた。
東日本大震災で思い知らされた。

11月5日は「世界津波の日」 世界津波の日と地域をつなぐパネルディスカッション & 町内一斉の夜間津波避難訓練を行います。



コーディネーター

京都大学防災研究所
巨大災害研究センター
センター長 矢守克也



パネリストI

広域首都圏防災
研究センター
センター長 片田敏孝



パネリストII

岩手県大槌町安渡地区
町内会会長 佐々木慶一



パネリストIII

黒潮町特別養護老人
ホームかしま荘
施設長 福島まり子



パネリストIV

黒潮町長 大西勝也

— お問い合わせ先 —

〒 789-1992 高知県幡多郡黒潮町
入野2029-1 黒潮町役場情報防災課
☎ 0880-43-2188

内閣府
Cabinet Office, Government of Japan

黒潮町

【第1回 地区防災計画シンポジウム開催状況】



▲シンポジウム開催状況



▲自主防災会の発表



▲小学生の発表



▲パネルディスカッション